

1 秋



- ① かこさとし/文・絵
- ② 講談社
- ③ 1600円
- ④ E

2018年に亡くなった、かこさとしさん。『だるまちゃん』シリーズなど楽しい多くの絵本を届けてくれました。この絵本は遺品整理中に見つかった紙芝居が元になっています。戦時中、高校生だったかこさんの体験から、戦争に対する考え方や怒りが描かれています。

平和について考えるきっかけとなる一冊です。

2 わたしは大統領の奴隷だった

ワシントン家から逃げ出した奴隷の物語



- ① エリカ・アームストロング・ダンパー & キャサリン・ヴァン・クリーヴ/著
渋谷弘子/訳
- ② 汐文社
- ③ 1600円
- ④ 28タ020

ワシントン大統領が就任した1789年。この頃から奴隷制をめぐる議論が激しくなり始め、白人も黒人も奴隷制に疑問を持ち、行動を起こし始めます。大統領の優秀な奴隷だったオーナはある日ひっそりと大統領邸から脱出しました。

多くの困難を乗り越えて自由を手にした実在の人物のお話です。

3 ふつうに生きるって何？

小学生の僕が考えたみんなの幸せ



- ① 井手英策/著
- ② 毎日新聞出版
- ③ 1400円
- ④ 36イ021

日々の暮らしの「ふつう」に意味を見つけることって意外と難しいものです。しかしこの本にはその答えにつながるヒントがたくさん散りばめられています。

日常の「ふつう」の延長線上に幸せがあるということを教えてくれる素敵な本です。

4 千曲川はんらん

希望のりんごたち



- ① いぶき彰吾/文
- ② 文研出版
- ③ 1400円
- ④ 36イ021

2019年、長野県を襲った台風は、多くの被害をもたらしました。千曲川のはんらんなど、リンゴを育てていた家で育った高校生の少女から見た水害の様子、地域の人々、ボランティアと協力。

被災から力強く立ち上がっていく姿が描かれています。

5 カワネズミを見てみたい！

水にもぐる銀色の小動物の研究



- ① 森本祈恵, 小林朋道/著
- ② くもん出版
- ③ 1400円
- ④ 48モ021

高校生で一冊の本に出会い、生き物の研究をしたいと進路を決めた森本さん。念願の大学に入学後、ユニークで厳しい教授の下で、様々な生き物と出会い、学びを深めていきます。幻の生物「カワネズミ」を研究対象に決めた後の研究の難しさ、苦労、工夫の数々。

目的をもって学ぶことの楽しさが込められた作品です。

6 ケンさん、イチゴの虫をこらしめる
「あまおう」栽培農家の挑戦！



- ① 谷本雄治/著
- ② フレーベル館
- ③ 1500円
- ④ 62タ020

おいしいイチゴを栽培するために、何度も失敗をしながら、失敗を次の挑戦のヒントにしていくケンさん。ダニをもってダニを制する「天敵農法」など自然の仕組みを取り入れた栽培法もユニークです。

若き農業経営者のチャレンジを描いたノンフィクションです。

7 響け、希望の音
東北ユースオーケストラからつながる未来



- ① 田中宏和/著
- ② フレーベル館
- ③ 1500円
- ④ 76タ020

東日本大震災後、坂本龍一さんの呼びかけで発足、被災地域の小学生から大学生で構成されたオーケストラ。楽器が失われた学校、家族を亡くした子供、団員それぞれ異なる被災状況や事情を抱えながら、心をひとつにして、音を紡ぎ、メロディを奏でます。

8 青く塗りつぶせ



- ① 阿部夏丸/作
酒井 以/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1500円
- ④ 91ア021

人口500人の島で暮らす小学6年生の6人が、同級生一人をピンチから救い出すために、海で集めたものや生き物のネット販売を始めます。周りの大人を巻き込んだり、助けられたりしながら、それぞれが成長していく物語です。

海の生きものに会いたくなるような一冊です。

9 天の台所



- ① 落合由佳/著
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 91オ021

お母さんのいない小学生の天には、温かくておいしい食事を作ってくれるおばあちゃんがいました。しかしおばあちゃんも亡くなってしまいます。天は淋しくなった台所を復活させるため、料理上手な評判のおばさんに弟子入りします。

料理を通じて家族を考える物語です。

10 サステナブル・ビーチ



- ① 小手鞠るい/作
カシワイ/絵
- ② さ・え・ら書房
- ③ 1400円
- ④ 91コ021

モヤモヤした気分が始まった小学校最後の夏休み。その夏休みに、主人公七海は、「サステナブル・ビーチ」という小部屋と一人の少女に出会い、たった一つしかない海を守るために、今、自分にできることを始めます。

SDGsについても考えさせられる一冊です。

11 Fができない



- ① 升井純子/作
- ② 文研出版
- ③ 1500円
- ④ 91マ021

なかなか思いを話すことができず、クラスで浮いてしまう主人公は、自分を変えるためにギターに挑戦します。試行錯誤する中で、ギターのF、さらに隠されたFも克服していきます。

克服したい目標がある人にとってヒントとなる一冊です。

12 りぼんちゃん



- ① 村上雅郁/作
- ② フレーベル館
- ③ 1400円
- ④ 91ム021

「世の中には災いというおおかみがいる。」
主人公は信頼する友達を救うため、おおかみと向き合うこととなります。

おおかみと向き合う主人公の行動や成長に、大きな気付きや感動を得ることができる一冊です。

13 妖怪コンビニで、バイトはじめました。



- ① 令丈ヒロ子/著
- ② あすなろ書房
- ③ 1400円
- ④ 91レ021

日々の生活に少し疲れた中学生の主人公は妖怪コンビニでバイトすることになります。

幽霊や死にたい人、靈感のある人だけに見えるコンビニで出会う仲間と、生きる方向に心を合わせて進んでいく物語です。

今の時代を反映した内容にも興味を感じる一冊です。

14 ぼくと石の兵士



- ① リサ・トンプソン/著
榎田理絵/訳
- ② PHP研究所
- ③ 1400円
- ④ 93ト020

オーエンの秘密は戦没者記念庭園のベンチに座っている石の兵士と話すこと。毎日のように学校での出来事やお母さんのことなどいろいろな話を聞いてもらいます。そんなある日、庭園全体を作りかえることになり……。

心に痛みを抱える男の子の勇気ある行動のお話です。

15 春のウサギ



- ① ケヴィン・ヘンクス/著
原田勝, 大澤聡子/訳
- ② 小学館
- ③ 1400円
- ④ 93ハ021

小さい頃にお母さんを亡くしたアミーリアは、お父さんと会話が少なく、微妙な関係。気持ちが落ち着かないときは、通っている陶芸工房で作品を作ります。ある日のこと、工房の近くで素敵な女性を見かけます。彼女を見るときなぜか記憶にもないお母さんのことを思います。

悲しみと向き合い、家族について考える作品です。